

2005年7月6日(水)

【日刊】水産経済新聞 掲載



塩釜に久々の巻網マグロ水揚げ

この日、水揚げをした田沖で漁獲した937本のは青森県の福島漁業が水揚げした。魚体は小所有する第17惣宝丸。秋型主体で、平均目回り46

【塩釜】塩釜魚市場に5日、近海巻網船1隻が入港し、クロマグロ35・6トを水揚げした。塩釜への巻網クロマグロ水揚げは5月2日以来、実に2か月ぶりで、魚市場関係者は久々のクロマグロ到来に沸き立った。

キロ平均 690円 塩釜魚市場に35.6ト

# 2か月ぶり、巻網マグロに沸く

・2トのマグロが全体の1717-550円、平均756円、小マグロが4割を占め、32・0トの小マグロが6割を占め700-500円、平均619円。「小マグロに価格は、マグロがキロはかなりの脂がある」な

ど身質はまずまずだった。日本海側での連日の大量水揚げで相場が崩れていることから、クロマグロとしてはかなりの安値となった。しかし、それでも他港と比べて200-300円ほど高かった。

今期の巻網クロマグロは日本海で好調な漁獲、水揚げが続いているが、主漁場である太平洋に響いては低海水温などが影響して魚群が分散し、5月の大型連休明け以降はほとんど漁獲のない状態が続いている。このため、操業許可をもつ漁船は「日本海側にマグロを狙いに向かっている」と言う。

魚市場関係者は「大型台風でも来ない限り、太平洋側での漁獲はしばらく期待できそうにない。ただ、日本海は相当によい漁場が形成されているようだ。漁場から塩釜は遠いが、他港よりかなりいい相場を付けたので、今後も水揚げが期待できるのではないか」と話している。